

のじり

庁舎だより

2

2017

No. 82



撮影地：野尻町紙屋(紙屋保育園児とめの餅)

特集

中央消防署 野尻分遣所

のじり聞き書き vol. 14

開田物語から考える
フロンティア精神

前編

出動件数や傾向

平成 27 年中の救急活動状況は、西諸全体で出場件数が 3,215 件で前年より 129 件増加。1 日約 8.8 件の割合で救急隊が出動しています。搬送人員は 2,986 人（前年比 102 人増）で西諸管内の住民 25 人に 1 人は救急車を利用している割合となります。また搬送者のうち 65 歳以上の高齢者が 67% を占めています。28 年も全体・野尻分遣所管内ともに増加しています。

救急出場件数				火災発生件数			
年	26	27	28	年	26	27	28
全体	3,086	3,215	3,302	全体	67	49	58
野尻	255	278	311	野尻	4	11	5

前ページに記載したとおり、現在野尻分遣所は 5 名での勤務体制（通常 3 名勤務）となっております。救急・火災出動とも原則 3 名 1 組で出動するため、仮に救急出動している際に火災が発生した場合は、中央消防署（小林）または高原分遣所から応援出動することとなり、到着に時間を要することがあります。

消防署からのお願い

【市や県配信のメール】
各ホームページまたは下記までお尋ねください。
○小林市危機管理課 TEL0984 (23) 1175
○宮崎県危機管理課 TEL0985 (23) 7066

【災害情報音声案内番号】
TEL0984 (23) 7000
※メール受信や通話には通信・通話料がかかります。

緊急出動時に「現場はどこか？」などの問い合わせで 119 番を利用することは、指令室業務の妨げとなるので、絶対に止めてください。災害情報等については市や県が配信する「防犯・防災メール」または音声案内番号にてご確認ください。

救急車・119番の適正利用について
通報時は慌ててしまいがちですが、落ち着いて指令室員の質問にお答えください。また救急車は通話中に自動で切れます。すぐに電話を切っても、早く到着するわけではありません。救急車は緊急時には、法律によりサイレンを鳴らさずには走行は出来ません。また「タクシー代わり」の利用など安易な救急要請が見受けられます。一人ひとりが救急車利用のルールとマナーを守ることが、本当に重篤な傷病者の命を救うことにつながります。

【ヒートショックを防ぐには】
①入浴前に脱衣所や浴室を暖める。
②湯温は 41℃以下で、時間は 10 分まで。
③浴槽から急に立ち上がらない。
④食後や飲酒後すぐの入浴は控える。

ヒートショックが起こる過程
①暖かい居間から気温の低い脱衣所へ。（血管収縮→血圧上昇）
②裸になった状態で寒い浴室へ入る。（さらに血圧上昇）
③いきなり熱い湯船につかる。（血管が拡張し一気に血圧低下）
※同様にトイレでも、寒さや急な立ち座りにより起こる危険があります。

「ヒートショック」とは急激な温度変化が原因で起こる失神・心筋梗塞・脳梗塞などに陥る状態のことです。特に寒くなる冬に浴室等で多く発生しています。これは居間と脱衣所等の室温差が大きくなってしまふためです。入浴中に発症した場合、意識がなくなり溺れてしまう危険性があります。またヒートショックは持病の無い普段元気な方でも起こる可能性がありますのでご注意ください。

消防署の業務に関して何かありましたら下記までお問い合わせください。
中央消防署野尻分遣所 TEL0984 (44) 1222
または
中央消防署通信指令室 TEL0984 (23) 0119

住宅用火災警報器の設置及び点検について

住宅用火災警報器は消防法の改正により、平成 23 年 5 月までに設置することが義務付けられています。未設置の家庭につきましては早急に設置をお願いします。

また既に設置している家庭についても、電池や本体の交換が必要なる場合がありますので、確認や定期的な作動試験を行って下さい。

【警報器の交換目安】

- 本体に交換期限の表示がある
- 交換期限を過ぎた場合
- 作動試験で異常が押す、ひもを引く
- 交換して下さい
- このまま使用可能なもの
- 電池または本体を交換して下さい

はい ← いいえ ←



中央消防署 野尻分遣所

私たちの生命や財産を守るために 24 時間体制で備える消防署（野尻分遣所）の仕事内容などについて紹介いたします。

消防署（所）の主な仕事

西諸広域行政事務組合消防本部は小林市、えびの市、高原町の各所に消防署及び分遣所を設置し以下の消防関連業務に取り組んでいます。野尻分遣所でも火災、救急業務を主に警防、予防、総務の一部業務を行っています。

- **火災業務** 火災時の消火活動のほか、火災原因調査、様々な状況を想定した火災訓練（消防演習）、消火栓や防火水槽を点検する水利調査など行います。
- **救急業務** 急病人・ケガ人を現場から病院まで搬送、転院搬送やドクターヘリまでの搬送などを行います。市民の方へ救命講習などの指導も行います。
- **救助業務** 火災、交通事故、山の崩落地、河川など災害現場で救急隊、消防隊と連携をとりながら人を助けることが主な任務です。
- **警防指令課** 消防計画や消防相互協定、緊急消防援助隊、特殊災害活動の指導・研究などの警防業務。車両や機械器具の管理に関する業務。防災ヘリ・ドクターヘリとの連絡調整や、職員の教育訓練に関する業務。指令室の運用業務など行います。
- **予防課** 火災発生の予防や災害時の被害を軽減することを目的とした業務を行います。（消防用設備等の設置指導や検査、危険物施設や花火の許可など）
- **総務課** 消防全般の予算や人事、施設の維持管理その他庶務などを行います。

野尻分遣所の 1 日の流れ

野尻分遣所では 5 名 1 班が 2 交代制で勤務しています。

勤務交代など	8:30	9:00	12:00	13:00	17:00	22:00	6:00	8:30
	車両点検 無線試験 ミーティング	業務（立入検査・避難訓練・事務処理・体力練成）	昼食	業務（立入検査・避難訓練・事務処理・体力練成）	事務処理・体力練成（夕食・入浴含む）	受付勤務（2 時間ずつ交代で勤務、仮眠）	車両や庁舎の清掃	

すぐに出勤できるよう準備され、活動服のまま仮眠します。

野尻分遣所の配備車両

- タンク車** 野尻分遣所には 3 台の車両が配備されており、活動内容や事案に応じて使い分けされます。
- 高規格救急車** 2,000ℓの水槽を備え、火災時に現場に急行し消火活動を行う車両。
- 査察広報車** 傷病者の応急処置、搬送する車両。一部医療行為の機材も搭載。

新隊員が着任しました！

こんにちは！
1月4日に着任した、
落合夏樹です。
よろしくお願ひします！



野尻に引っ越してきて、だんだんと生活に慣れてきました。毎日、自然あふれる風景に感動しています。ゆったりと過ごせる野尻に移住ができて嬉しいです。

活動内容は野尻のハーブを中心に特産品を紹介していきます。前職は東京の宮崎県の物産館で働いていたので、その経験を活かして、野尻の魅力をどんどん発信していきたいです。まだまだ知らないことが多いので、どんどん見て、体験して行きたいと思っています。

(落合夏樹)

パーマカルチャーを学ぶ



▲石と廃材で作った循環型の池（左）。宮古島の伝統文化を体験（右）。

宮古島で開催されたパーマカルチャーデザイン講座を受講してきました。パーマカルチャーとは、伝統的な農業や暮らしと現代の知恵を組み合わせた、持続可能な自然環境や社会を作るためのデザイン手法です。十二日間泊まり込みで循環型の農業やシステムの作り方、また、宮古島の伝統文化や自然形態などを学びました。自然と共に生きていた昔の方々の暮らしの知恵や、地域に伝わる伝統文化を学び実践していく必要性を改めて感じました。

(細川絵美)

野尻原開田物語とは

水に乏しく稲作ができず貧しかった農民の暮らしを改善すべく、小林から水路を引き開田することに挑んだ田丸貞重翁。無謀だと言われる中、情熱を伝え、私財を投げ打ち生涯をかけて取り組んだ。完成を見ることなく病に倒れたが、貞重翁の意志は引き継がれ、昭和11年、数々の苦難を乗り越え、野尻原用水路が完成した。平成16年、当時を知る関係者に聞き取りをした書き下ろしの脚本で、地元有志による劇が公開され大盛況を呼び、多くの人々の心にフロンティア精神の真髄が刻まれた。



▲野尻庁舎前にある田丸貞重翁(1875-1932)の銅像

「聞き書き」を始めて一年が経ちました。メロン・マンゴー・畜産・商工会など様々なお話を伺う中で、一貫して感じた「フロンティア精神」。旧野尻町時代の町民憲章の一文にもあるフロンティア精神は、野尻の人々に脈々と受け継がれ、町の発展を支えてきたのだと感じました。

その原点にある昭和初期の水路開拓と開田事業。劇や小学校の教材にもなっている「野尻原開田物語」を中心に、フロンティア精神の原点とこれからについて、二号にわたり特集します。

野尻原用水路マップ



**用水路の総距離18km
トンネルの数49ヶ所**

小林の3つの川から水を引く



現在のような交通手段も機械もない時代に、険しい渓谷を手作業で切り開き、トンネルを作り、特殊工事でも要した工事は、苦難の連続だった。
(写真：工事の様子『野尻原土地改良区史』より)

共同助力

財産を使い果たし借金までして、困っている人を助けるため惜しみなく与え尽くした貞重翁。共同助力は貞重翁の精神そのもの。この考えがフロンティア精神を根底から支えていたのだ。

共同助力は人の道、おのれの利のみかえりみず、力を分かち、物をさき、苦しむ者を、泣く者を、助けて共に楽しまん。

参考資料
野尻原土地改良区史
野尻原開田物語【資料編】
野尻町史
こばナビ
背景写真：三ヶ野山周辺
(担当：地域おこし協力隊 細川絵美)

愛 人間愛 郷土愛

貞重翁はなぜ、自ら困難に立ち向かい挑み続けることができたのか。そこには「農民と村の幸せ」を心から願った、人間への愛と、郷土への愛があった。また、12人の子どもを育てながら、どんな時も貞重翁を支え続けた妻タミの存在も大きかった。タミは、村の人々にも分け隔てなく愛情を注ぎ、食料や仕事を分かち合い、大変慕われていた。フロンティア精神の根底には、幸せは自分だけでなく周りの人や郷土と共に在ると信じる深い愛があったのだ。

野尻原開田物語から考える

野尻の文化！

フロンティア精神

前編

受付 午前 9:00～12:00 午後 13:00～16:00

月日	対象地区	会場
2月 16日(木)	1区	やすらぎ荘
17日(金)	2区	
20日(月)	1区、2区	
22日(水)	5区	いきいき コミュニティ センター
23日(木)	6区	
24日(金)	5区、6区	
28日(火)	3区	野尻庁舎 2階 大会議室
3月 1日(水)	4区	
2日(木)	3区、4区	
3日(金)～15日(水) ※土日を除く	全地区	

★問い合わせ 事務局 TEL(47)4184

輝けフロンティアのじり通信 第16号

同じ町区域内に居ながら久しぶりにお会いする方々も多く、焼酎が廻るほどに歓談も盛り上がりつつあります。来年も実施します、貴方も参加しませんか。



●のじり新春賀詞交換会を実施しました
野尻町区域の工商业者や各種団体・民生委員・児童委員など約110名の皆さんが一堂に会し1月14日に道の駅ゆ〜ぱるのじりで賀詞交換会を実施しました。



バラの植栽



彼岸花の植栽

●バラと彼岸花を植えました
県民協働による「美しい宮崎づくり」推進の一環として、12月25日市民の皆さん約200名のご協力をいただき、道の駅ゆ〜ぱるのじり駐車場西側公園にバラを、国道沿いの土手に彼岸花を植栽しました。今回の事業は宮崎県土木事務所と輝けフロンティアのじりの協働事業として企画し、市民の皆様のご協力をいただき実施することができました。大変ありがとうございました。

住民交流委員会から地域の団体をご紹介します！

②0貯筋運動ステーション

（活動内容）

貯筋運動は“いつでも、どこでも、誰でも行えること”がコンセプトの椅子を使った手軽な筋肉維持運動です。自宅でも手軽に行える内容ですが、その他にもみんなで集まって運動ができる「貯筋運動ステーション」が野尻町区域内に3ヵ所あり、また運動の教室を開催する地域や団体を随時募集しております。

貯筋運動に関して興味のある方は事務局までお問い合わせください。

お問い合わせ：事務局（のじり地域包括支援センター内）

TEL 0984（44）2271



活動の様子

～後援事業のお知らせ～

春の芸能ショーinゆ〜ぱる

日本伝統の楽器（尺八・琴）などの演奏がありますので、ぜひお越しください。

○日程 2月26日（日曜）

○場所 道の駅ゆ〜ぱるのじり

○時間 14時～（13時30分開場）

○料金 無料

○問い合わせ 矢野 TEL(44)1678

■市県民税及び国民健康保険税

申告相談日のお知らせ

この申告は平成29年度市県民税及び国民健康保険税の課税資料になります。左記日程のとおり申告相談を行いますので、指定された会場での申告をお願いします。

なお、2月の申告期間中は、担当職員が各申告会場に出向きますので、申告会場以外での申告相談の受付はできません。必要書類等の詳細につきましては「広報こぼやし」1月15日号（お知らせ）をご覧ください。

問い合わせ 民生生活課 TEL 44-1100

市からのお知らせ

最近のできごと

今年1年の交通安全を祈願

（1月6日 紙屋国道沿い）



野尻町交通安全対策協議会の主催で交通安全祈願祭が開催され、関係者約40名が集まり玉串奉納等の神事が行われました。

保育園にサンタクロースが来園

（12月15日 野尻保育園）



サンタの突然の登場とプレゼントに園児たちは大興奮。いろいろな質問をしたり、一緒に踊ったりしながら楽しい時間を過ごしました。

クイズなどで税について学ぶ授業

（12月21日 紙屋小学校）



税務課職員が講師となり税の大切さを学ぶ租税教室が行われました。クイズコーナーでは“こすも〜”も参加し楽しい授業となりました。

火災予防にご協力を

（12月22日 野尻庁舎前）



野尻町区域の消防団が集まり、夜警出発式が行われました。これから2月までの期間で各地区にて火災予防の警戒が行われます。

還暦同窓会寄付

（12月26日 野尻中学校ほか）



昭和46年度卒同窓会が還暦祝いにより母校である野尻中学校、野尻小学校、栗須小学校に同会で募った寄付金が贈呈されました。

合同練習に田中智美選手が参加

（12月27日 野尻中学校）



こぼやし駅伝競走大会の町区域3地区合同練習に五輪日本代表の田中選手が参加。参加者は一緒に走るなどして交流を深めていました。

紙屋中



野尻中



2月 イベント・行事&ごみの収集

※先月(1月)号のイベント・行事カレンダーにおいて日にちに一部誤りがありましたことをお詫びいたします。

日	月 (1~3区)	火 (4~6区)	水 (全区)	木 (1~3区)	金 (4~6区)	土	
01 ○親子ピクス教室 日時: 2月9日 10時00分~11時30分 場所: 野尻町保健福祉センター(友愛会館) 乳幼児とその保護者が対象。インストラクターと楽しく遊びましょう! 詳細・申込み先 子育て支援センター(Tel.44-1881)			01 廃プラ	02 ・わくわくタイム (子育て支援センター) 生ごみ/紙類	03 ・こばやし福祉推進大会 (小林市文化会館) 薬草講演会 (薬草・地域作物センター) 生ごみ/紙類	04 ・こばやし健康フェスタ (小林中央公民館)	
05 ・南九州駅伝大会 (小林市ほか)	06 燃やす/生ごみ	07 燃やす/生ごみ	08 廃プラ	09 ・親子ピクス教室 (子育て支援センター) ・入学説明会 (紙屋小学校) 生ごみ/紙類	10 ・参観日・立志式 (紙屋中学校) 生ごみ/紙類	11 建国記念の日	
12 ・こばやしマルシェ (小林市文化会館)	13 燃やす/燃やさない/生ごみ	14 ・誕生会・職員劇 (紙屋保育園)	15 廃プラ	16 ・誕生会 (野尻保育園) 申告相談 生ごみ/紙類	17 申告相談 生ごみ/紙類	18 ・保育参観・総会・育児講座 (栗須保育園)	
19 家庭の日 リサイクルの日	20 申告相談 燃やす/生ごみ	21 ・ちよきちよき (子育て支援センター) 燃やす/生ごみ	22 廃プラ	23 ・卒園記念撮影 (野尻保育園) 申告相談 生ごみ/紙類	24 ・卒園記念撮影 (栗須保育園) ・お別れ遠足 (栗須小学校) 生ごみ/紙類	25 ・こばやし霧島連山 絶景ウォーク (~26日) (小林総合運動公園)	
26 ・郷土料理教室 (薬草・地域作物センター)	27 燃やす/生ごみ	28 燃やす/生ごみ	01 廃プラ	02 ・参観日 (紙屋小学校) 申告相談 生ごみ/紙類	03 ・ひな祭り会 (子育て支援センター) ・ひな祭り・誕生会 (各保育園) 生ごみ/紙類	04 3日・お別れ遠足 (野尻小学校) ・立志式 (栗須小学校)	
05 ・こばやし霧島連山 絶景マラソン大会 (小林総合運動公園)	06 申告相談 燃やす/生ごみ	ミ ○薬草講演会 日時: 2月3日 13時30分~16時30分 場所: 薬草・地域作物センター 内容: 健康食品のエビデンスマーケティング、ウコン類を用いた商品開発と産地に望むこと ほか ※事前申込が必要、参加料無料 TEL0984 (21) 6061		堀之内さん (東今別府) から庁舎に 寄贈された めの餅			



Vol. 31



折田 飛翔さん (東吉村)
(平成5年7月6日生まれ)

昨年から家業である農業に従事しており、とてもやりがいを感じています。ゆくゆくは、父を超えられる経営者になりたいです。

家庭では、1歳の娘の成長を楽しみに育児に奮闘しています。

これからも明るい家庭であるよう仕事や育児を頑張ります。

編集後記

めの餅が西諸地域の風習であることを取材をとおして初めて知りました。一般的には1月15日から月末までいろいろな願いを込めて飾り付けされるようで、食紅等でつけられた色にはそれぞれ意味があります。

赤白“おめでたい紅白”、黄色“金運”、緑“健康運”

2月上旬まで野尻庁舎にも飾ってありますので、ぜひご覧ください(S)